

## 平戸オランダ商館めぐりのご案内

皆様、恒例の県外医史跡巡りの案内です。9月9日（日）に平戸オランダ商館、生月島鯨博物館巡りを行います。平戸は我が国西洋文明受容の最初の地といってもよいところです。昨年、平戸オランダ商館が開館しました。松浦資料館は、平戸藩主松浦静山（1760～1841）という和漢洋に開けた江戸時代最高の知識人の一人の集めた貴重な資料もたくさん所蔵されています。また生月島は、江戸時代最大の鯨組のあったところでした。なかなか普段は行けないので、今回は、その島の館へも出かけます。みどころが満載ですので、皆様、会員だけでなくお知り合いの方も誘い合わせでご参加ください。

### 日程

9月9日（日）

7時30分、イオン東側駐車場（井出ちゃんぼん東100メートル）集合

7時45分 出発 7時50分 大和IC> 8時05分 多久IC>

8時20分 若木/道の駅> 8時40分 伊万里 9時15分 松浦/道の駅> 9時30分 同発

10時15分 松浦資料館> 11時15分 平戸オランダ商館

12時00分から食事、旗松亭（鯛茶漬け定食、美味しいですよ）

13時00分 最教寺～ザビエル教会> 13時40分 発

14時10分 生月島島の館（鯨博物館）、14時50分

15時25分 平戸大橋>

15時55分 松浦道の駅> 16時10分 発> 17時05分 若木/道の駅

17時30分 多久IC～17時45分 大和IC～

17時50分 佐賀大和着

### 費用

○参加費3000円（バス代、高速道路代、観覧料1200円含む）、会からの補助があるので、格安です。○昼食費は別会計ですが、旗松亭の鯛茶漬け定食1500円の注文を基本とします。○参加費は当日集めます。

**申し込み用** 下記用紙に名前・連絡先、参加に○、昼食の欄は○不要は×をお書きのう

え、

事務局青木まで、FAX0952-28-8379 か、メールでお申し込みください。

お名前	連絡先電話番号	参加○	昼食○×

--	--	--	--

## 平戸初めて物語 (平戸オランダ商館案内より引用)

### タバコ



日本に初めてタバコの種をもたらしたのは、スペイン人宣教師で、1601年平戸に入港したホロニモ・デ・ヘスス・デ・カストロ神父が、のちに薬用として、タバコの種子などを徳川家康に献上している。タバコの種子は初めて平戸に上陸し、このとき藩主松浦鎮信に贈られた可能性もある。

### ペンキ

1609年、オランダ商館が建てられた時、その外観を彩ったのが、日本で最初に使われたペンキで、当時は、建物に彩色を施す事自体が日本人の目には珍しく、一種のカルチャーショックを与えたと思われる。



### 甘蔗

1615年、ウィリアム・アダムズが貿易のため東南アジアに渡航した時、船の故障で寄港した琉球で甘藷を見つけ、当時の平戸イギリス商館長・リチャード・コックスに贈ったと言われる。



コックスは現在の千里ヶ浜で日本で初めて甘藷の栽培を行った。



### ビール

1613年、英国船「グローブ号」が平戸に来航した。長旅の疲れを癒すために積まれていたビールが、その時、船員たちとともに上陸したのが、日本へのビール初伝来と言われる。

### 西洋医学と嵐山甫安

オランダ東インド会社の航海や社員の医療のために商館医が随行した。その医学を学んだ嵐山甫庵(1633~93)のが、平戸の判田家出身で判田李庵だった。平戸藩主松浦鎮信の侍医で、寛文元年(1661)に、長崎出島のオランダ商館医ヘルマヌス・カッツついでダニエル・ブッシュにオランダ流外科を学び、蘭文医学修業証書を得た。その日付は1665年1月21日付で、現存最古の欧文医学修業証書である。



嵐山甫庵の修業証書は、ミヒェル氏の調査によれば、平戸市生月町「島の館」にもある。甫庵の門人から桂川甫筑がでて、幕府に桂川流外科が続くことになった。

<参考文献>：◎ミヒェル・ヴォルフガング「平田長太夫の和蘭流外科修業書とその背景について」、ミヒェル・ヴォルフガング、吉田洋一、大島明秀共編『史料と人物(Ⅲ)』中津市歴史民俗資料館 分館 医家史料館叢書 X、中津市教育委員会、平成23年1~38頁)

◎W・ミヒェル、杉立義一「太田黒玄淡の阿蘭陀外科免許状とその背景について」『日本医史学雑誌』 第49巻第3号(2003)、455~477頁、◎古賀十二郎『西洋医

佐賀医学史話

## 伊東玄朴の処方

織田病院に『伊東玄朴常用方』という史料がある。伊東玄朴の象先堂での薬の処方を、門人かその知り合いかが筆写したものである。象先堂の薬方については、いままでほとんど知られていないので、全訳はまだだが、その一部を訳してみた。

### 象先堂常用方符

丸剂之部

甘汞丸

甘汞 二錢 龍腦 二錢 白散 十六錢

右三味

金硫黄丸 解凝解毒剂、諸瘡最効

金硫黄 甘汞 各二錢 龍腦 五分

白散 十六錢

右糊丸

阿汞丸

猛汞 阿芙蓉 各二匁 白散三厘

右六味細丸

鉄桂丸

鉄粉 二十四錢 纈草 五錢 桂枝五錢

メンタ油 二十滴

右(記載ナシ)

謨海葱丸

ゴムアンモニヤッキ 廿四錢 没薬 廿四錢

海葱四錢 金硫黄 二錢

右四味

蝮蝎牛胆丸 金衣

蝮蝎石 二錢 牛胆 五分 大黄 一錢

干姜 一錢

右四味細丸

亜羊丸

蜀羊泉エキス 六錢 双鸞菊エキス 一錢

金硫黄 四分 龍腦 五分 白散 橙皮

各五錢

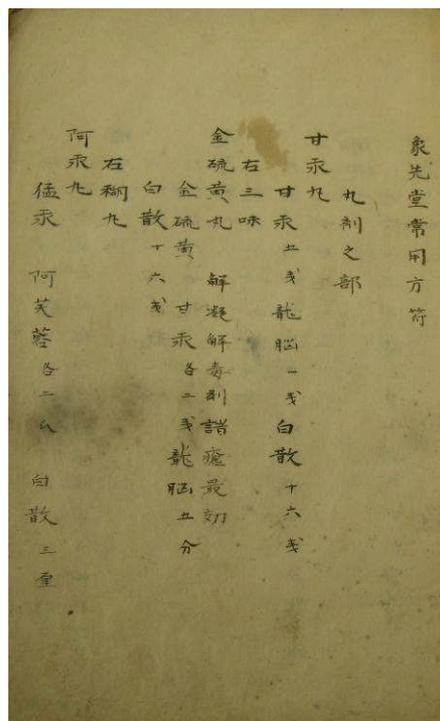
右六味為丸、但三十日量

○塩酸鉄丸

升鉄塩 六分 纈草 橙皮 各一錢

右粘丸廿日分、鉄の量一日ニ三厘九毛ニテ

三包服



## ○健胃牛胆丸

**甘汞**（かんこう）は塩化水銀、猛毒、消毒薬。シーボルトもよく使用している。**龍腦**は竜腦樹から採れる結晶性顆粒。漢方でも目薬や消炎、鎮痛作用、防腐剤などに使用した。樟腦ににおいが似る。**白散**（はくさん）は白朮や桔梗、細辛などを刻んだ粉だろう。お屠蘇などとともに服用する。1 匁は1 匁=3.75 ㍖。したがって**甘汞丸**は甘汞を2 匁、竜腦を同量の2 匁、白散を1 6 匁の三味を合わせて練り込んだ丸薬ということになる。

金硫黄（きんいおう）は、橙黄色の粉末で硫化アンチモン的一种。去痰（きょたん）薬に用いた。玄朴は解凝（かいこう）解毒剤として金硫黄丸を用いた。解凝とは血液を稀釈させ、解毒は体内の毒素を排出することで、諸瘡に最も効果ありとしている。

阿汞丸は、猛汞（もうこう）と阿芙蓉（あふよう、アヘン）を各二匁（グレイン、grain）ずつ調合し、そこへ白散を三厘調合したもの。グレイン（グレーン）はオランダ語で、1 グレインは7000 分の1 ポンドで、64.7989 ミリグラム。一般的な麦粒の大きさを1 グレインという。グレインを使っているところが、玄朴の蘭方医たる所以といえる。猛汞は昇汞と同じで、塩化第二水銀 HgCl<sub>2</sub> だろう。阿芙蓉はアヘンのこと。1 厘は分の1 0 分の1 の重さで0.0375 ㍖。

双鸞菊（そうらんぎく）はトリカブトの別称。猛毒で、華岡青洲の麻沸散にも麻酔作用に使用している。



牛胆丸は、彦根藩で牛肉の味噌漬けを将軍家に薬用として献上していたことから、牛胆を使った漢方薬も製造して特産化していた。伊東玄朴は、胃薬に、漢方で最も使われる熊胆でなく牛胆をよく使った。牛胆も漢方で知られていたが、熊胆に比べて安価だったことと、蘭方医としての牛痘につながる医療意識をみることができるとも考えられる。

その後、牛胆丸は伊東家の得意な処方胃薬となり、写真（早稲田大学図書館蔵、70×27 ㍉）のように、明治時代になって、伊東玄朴の養子伊東方成が検定したかたちで、「正四位勲二等伊東方成先生検定 衛生胃薬 調胃牛胆丸」として、東京市京橋区采女町歌舞伎座前伊東三喜本舗で販売している。伊東三喜は伊東家の縁者と思われるが関係は不明。以上、駆け足で、象先堂の薬方の一部を紹介してみた。今後、織田病院にお邪魔してさらに詳しく調査できたらと考えている。

## 会員動向

新名称「県医療センター好生館」に決定（8月2日 佐賀新聞）

来年5月に開院を目指し、建設が進む県立病院好生館の名称が「佐賀県医療センター好生館」に決まった。選定委員会では、佐賀大学医学部附属病院と並ぶ県内の医療拠点で、地域医療のセンター的な役割を端的に表現していると評価され選ばれた。

## 編集後記

本号は9月9日の平戸めぐりのご案内です。ぜひ、大勢ご参加ください。古藤浩会員から、添付公文書館機能普及セミナーの案内がまいりました。入場無料です。関心のお持ちの方はお出かけください。猛暑が続きます。御自愛ください。（青木歳幸）

# 平成 24 年度 公文書館機能普及セミナー in 佐賀

主催：佐 賀 県  
全国歴史資料保存利用機関連絡協議会

入場無料

\*要申し込み  
\*定員 100 名

日時：8月 17 日 (金)  
13 時 ~ 17 時

会場：ホテルグランデはがくれ  
1 階ハーモニーホールB

## つなぐ力 公文書(いま)から歴史的文書(みらい)へ

### プログラム

- 13:00 ~ 13:30 受 付
- 13:30 ~ 13:40 開会挨拶
- 13:40 ~ 13:50 趣旨説明
- 13:50 ~ 14:50 報 告「佐賀県状況報告」  
岸川 文広氏 (佐賀県経営支援本部法務課副課長)
- 14:50 ~ 15:00 休 憩
- 15:00 ~ 16:20 基調講演「過去の記録(歴史的文書)を未来へ伝える  
—佐賀県公文書館の役割—」  
早川 和宏氏 (大宮法科大学院大学准教授・弁護士/全史料協調査・研究委員)
- 16:20 ~ 16:50 質疑応答
- 16:50 ~ 17:00 閉会挨拶、アンケート記入

### 申込方法

裏面の申込用紙に必要事項を記入の上、下記番号まで FAX で送信してください。なお、申込用紙は全史料協調査・研究委員会のブログページからダウンロードすることもできます。

**FAX 送信先：098-888-3879**

全史料協調査・研究委員会

<http://jsairesearch.wordpress.com/>

【お問い合わせ】沖縄県公文書館 (南風原町新川 148-3)  
TEL:098-888-3875 FAX:098-888-3879 担当：富永

